

紀陽銀御坊支店が製作、PR

和田勇のマグカップ



完成したマグカップをお披露目する岡本事務局長(西川さん、千原支店長(左から))

1964年の東京オの先着順に記念品としてリンピック実現に貢献してプレゼントする。このほか、店内に和田氏のパネルやクリアファイルなどのグッズを展示したミニコーナーも開設。職員対象に和田氏についての勉強会も数回開いており、来店客とのコミュニケーションの一つとして、和田氏について積極的に会話を広げていくことにしている。

4日には市役所で発表され、千原支店長、職員の西川夢さん(22)、顕彰会事務局長の岡本恒勇さんがマグカップをお披露目した。千原支店長は「会話の中でも和田氏の功績を広めていきたい」と話し、岡本事務局長は「民間企業の協力は非常にありがたい。市民の理解も深まる」と喜んでいる。

顕彰会が、2019年放映のNHK大河ドラマ「いだてん」東京オリムピック噺に和田氏を登場させてもらうと、さまざまな活動を展開している。紀陽銀行もこれに協力しようとして、今回、大洋化学の協力でマグカップを作った。同じデザインで「東京オリムピックを呼んだ男 和田勇」の文字は青、赤、緑の3種類あり、いずれも50個ずつ。5日から、積立(月額2万円以上)契約